

謹啓 炎暑の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、平和の尊さを訴えられ非核・平和のために、ご尽力されている皆様には、心から敬意を表します。

広島、長崎の原爆投下から今年で七十五年目を迎えました。日本国民にとって、また世界の人々にとっても忘れてはならない大切な日です。新型コロナウイルス感染症に世界一丸となつて対応すべき状況の中、民族のいさかいを超え、手をとりあい、改めて平和の重要さを認識すべき時期と言えましょう。

当町では、核兵器の廃絶、恒久平和の実現を目指すために平成四年に「非核自治体宣言」を決議しました。また、原爆犠牲者の慰霊と核兵器廃絶や世界平和の願いをこめて、今年も町民に呼びかけ折り鶴を折り、広島・長崎両市へお送りいたしました。町としましても、微力ではありますが、できる限りの支援を継続的に行つてまいります。

末筆となりますが、皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。

敬白

令和二年八月吉日

松田町長 本山 博幸

日本労働組合総連合会神奈川県連合会

会長 吉坂 義正 様

小田原・足柄地域連合

議長 安地 厚二 様